

おおがわら

議会だより

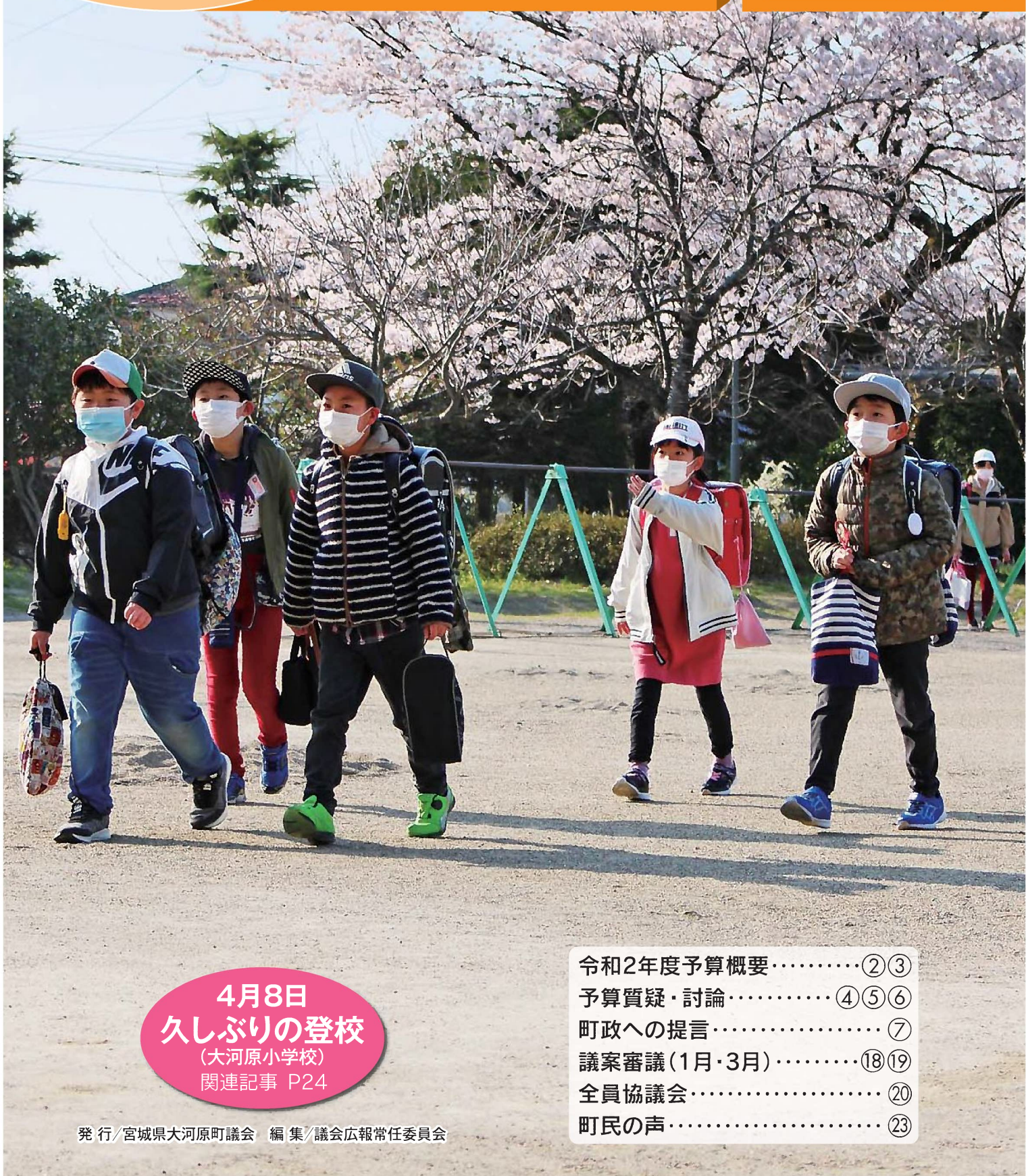


第155号

令和2年5月1日

QRコードから議会の情報をご覧ください

大河原町議会



4月8日
久しぶりの登校
(大河原小学校)
関連記事 P24

令和2年度予算概要	②③
予算質疑・討論	④⑤⑥
町政への提言	⑦
議案審議(1月・3月)	⑱⑲
全員協議会	⑳
町民の声	㉓

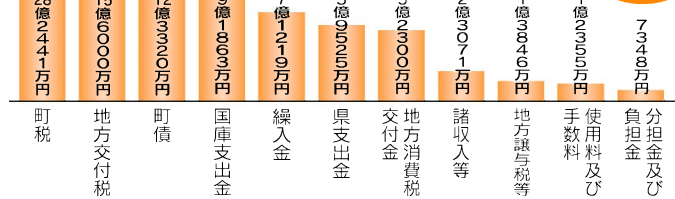
一般会計

昨年より増
(前年度比3.8%)

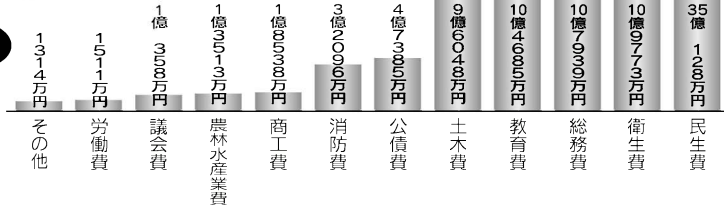
89億 3288万円

3月会議

歳入



歳出



大河原中学校体育館改修
設計業務

4500万円



旧学校給食センター
解体事業

5500万円



桜保育所新築工事

6億4750万円

特別会計

事業名	予算額 (前年度比)
後期高齢者医療	2億8045万円 (4.7%)
国民健康保険	22億3545万円 (△0.3%)
介護保険	13億5567万円 (△5.1%)
仙南夜間初期急患センター事業	3786万円 (0.8%)
地方卸売市場事業	320万円 (△22.0%)
合計	39億1263万円 (△1.7%)

企業会計

事業名	予算額 (前年度比)
公共下水道事業	収益的支出 5億8594万円 (-)
	資本的支出 6億8778万円 (-)
水道事業	収益的支出 6億965万円 (△1.0%)
	資本的支出 2億5106万円 (4.5%)
合計	21億3443万円 (-)

外国語指導助手派遣事業
(小学校の英語必修化により1名増員)

1586万円

小規模保育整備事業

1122万円



白石川右岸
道路改良事業

7711万円



※関連記事 P20

予算審議

令和2年度一般会計・特別会計・企業会計 活発な質疑(可決)

3月12日(木)から16日(月)にかけて行われた「予算審査特別委員会」での質疑の一部を掲載します。
なお、委員長(高橋豊)は議事運営のため、質疑は行いません。

工業用地の確保を

伊勢 県主催の企業立地セミナーに参加企業からの照会が年2〜3件あるようだが、直ちに立地可能な用地がなく、機会を逸しているようだ。土地の手当てを早急に検討すべきではないのか。
商工観光課長 他の分野との協議も必要なので、その中で優先順位を検討する。



食のブランド化

伊勢 食のブランド化関連予算が宣伝費としてのわずか6万円とは寂しい。PRではなく、売れるものを創造するため、食の専門家や流通機関、交通機関などによる開発体制が必要だ。
商工観光課長 町内の民間団体が集まった段階で、官ガリダーシップを持つことは控えない。

須藤 旧学校給食センター解体工事5500万円が計上されている。これには「社

会教育施設の倉庫」と「学校教育施設の倉庫」の解体も含まれているのか。
教育総務課長 「社会教育施設の倉庫」は含まれている。「学校教育施設の倉庫」については今後検討する。



会計年度任用職員

須藤 職種を明らかにし、予算書では「会計年度任用職員」として一括で計上されているため、採用される職種が全く分らないが、対応できないか。
総務課長 今後、職種等の記載を検討する。

ゴムボート配備される場所は2艘購入することだが、役場に配備するのかが、それともいずれかの消防団に配備するのかが、



※仙南広域消防の訓練

このことだが、生徒の選考方法は、
教育総務課長 「まちづくり夢・未来会議」を通して選考。

スマートハウス補助金
予算内容の詳細は
高橋秀 スマートハウス補助金の詳細な内容は、
町民生活課長 太陽光発電設備45件、定置用蓄電池25件、家庭用燃料電池1件、HEMS10件を見込んでいる。

大沼 児童生徒国際交流
選考基準は児童生徒国際交流事業について、中国へ6名派遣される

企画財政課長 西校集会所1か所を予定。



駅駐輪場の

岡崎 正しい利用を駅が乗り入れることなどによる事故が発生しているようだ。何か対策は講じられないのか。
地域整備課長 確かに使用方が見が寄せられている。正しい利用を促したい。



料金見直しは

丸山 デマンドタクシーは本来、何人かの乗合で運行する予定で導入したが、最近では少人数を乗せて往來することが多い。料金の見直しは検討しなかったのか。
企画財政課長 利用者は高齢者の割合が多

総務課長 以前、全職員を対象に講習会を実施したが、それから時間が経過している。今後、定期的に講習会を開催したい。

丸山 橋本生活センター跡地の活用は、
跡地は、活用法の検討などは進んでいるのか。
企画財政課長 今後の解体作業等について、地区の代表者から町に要望書が提出されている。現在は対応を検討している段階。



繰越金

堀江 金額が過少では
一般会計の繰越金金が2000万円計上されている。令和元年度3月補正で既に1億5000万円を超えているが、これは過少予算になっていないのか。
副町長 決算時に繰り越に積み立てられる。ほかの市町も同じように扱っていると思うが調べてみる。

堀江 今年度は各学校に
水泳監視員の予算が計上されていないが、理由は、
教育総務課長 今年度から、水泳監視員は会計年度任用職員である「教員補助者」にお願いすることになったため。

冠水被害の解消を

万波 東校町仮設排水ポンプ設置工事として450万円計上されているが、この工事によって冠水被害はどの程度解消されるのか。
地域整備課長 12、13mm/h程度の雨量であれば対応できる。



介護保険料の

万波 引き下げを
介護保険会計は毎年黒字で、介護給付費準備基金残高は4億2816万9000円に増大してい

る。令和3年は第8期介護計画策定を迎えるが、保険料は基金を取り崩して引き下げるべき。
福祉課長 どこまで引き下り含めて慎重に検討する。

万波 小規模保育事業開設場所は
小規模保育事業所(定員9名)が1か所増えるが、どこに開設されるのか。また、スタッフは全員が有資格者なのか。
課長 令和3年4月に大河原中学校正門前に開設。スタッフは全員が保育士免許を所有。

柴田 斎苑負担金
本町の負担額は
秋山 柴田斎苑負担金について、大河原町、柴田町、村田町それぞれの負担金額は、

丸山 勝利 P.8

- 農地集積とイノシシ対策について
- 新型コロナウイルス感染症の影響について

高橋 芳男 P.9

- 車いすの迅速移動に補助装置を
- 「障がい者手帳等更新用診断書等取得費用助成事業」について
- 胃がん検診について

岡崎 隆 P.10

- 新型コロナウイルス関連肺炎の見えない流行への防衛策はどうする

万波 孝子 P.11

- 教職員の多忙化解消に向けて
- 公営住宅の連帯保証人について

佐久間 克明 P.12

- 教育用PC端末配置状況と今後について
- 放課後児童支援員の処遇改善事業について

山崎 剛 P.13

- 「コミュニティ・スクール」の導入について

須藤 慎 P.14

- 新型コロナウイルスについて

大沼 忠弘 P.15

- 自転車活用によるまちづくりについて
- 昆虫公園について
- 中学校部活動支援について

高橋 豊 P.16

- 町のブランド化について

伊勢 敏 P.17

- 特定非営利活動法人大河原町スポーツ振興アカデミーの職員不祥事への対応について
- 入札のあり方について
- 福島第一原発事故の影響への対策について
- ※ 第6次長期総合計画について

※は、誌面の都合により掲載できなかった質問。
内容は、大河原町議会ホームページ内の「中継・録画映像」で視聴できます。(https://www.town.ogawara.miyagi.jp)



一般質問

町政への提言 Q & A

一般質問とは、町長や教育長に対して事務の執行状況や将来に向けての考えなどを問い質すもの。今回10人の議員が行った。

町民生活 大河原町15
課長 24万200
0円、柴田町2198
万7000円、村田町
110万9000円。



駅前広場

山崎 改修の内容は
駅前広場施設改
修工事100万
円の内容を示してほし
い。

地域整備 総務産業常任
課長 委員会が駅前
広場を現地視察した際
に、スロープに手すり
がないとの意見があつ
たため、手すりを設置
する予定。また、駅前
の自由通路下の女子ト

イレに、中が見えなく
なるようなパーテー
ションを設置する。



公園遊具改修の
具体的な内容は

山崎 公園整備費の遊
具改修工事費用
が410万円と大きな
金額になっているが、
工事の内容を具体的に
示してほしい。

地域整備 甲子公園の遊
具撤去が10
0万円、東原町公園の
遊具改修(更新)が3
10万円。

総括質疑

伊勢 敏

令和元年度の質
疑で、自治体の
地方債発行は投資的事
業に限定されるとの理
由から借金を当然視、
プライマリーバランス
を軽視する考えが披瀝
された。今こそ、ブラ
イマリーバランスを重
視した健全な財政運営
が求められるが、所見
は、平成30年度にブラ
イマリーバランスは約
9000万円の赤字に
転じた。令和元年度と
2年度の見込みは、
プライマリーバ
ランスを含む各
種財政指標を意識し予
算編成を行っている。
令和元年度決算時のプ

ライマリーバランスは
赤字を見込んでいる。
令和2年度は赤字の縮
減に努める。

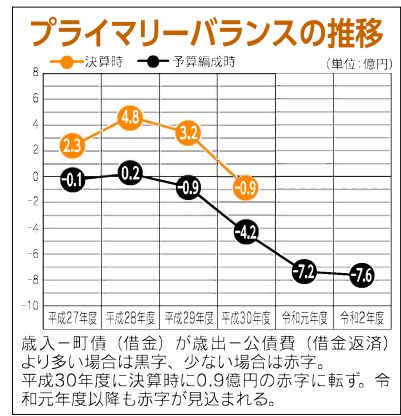
伊勢 敏

年々、財政が逼
迫するなか、公
共施設等総合管理計画
の策定のない予算編成
は羅針盤のない計画と
なる。令和2年度に予
定していた本計画の具
体化のための予算措
置がなされていないの
はなぜか。

画等との整合性が必要
となったため。

万波 孝子

新型コロナウイルス
感染症による咳な
ど急な発熱がある
場合は、県で帰国者・
接触者相談センターを
兼ねた一般相談電話窓
口を設けている。町で
は、ホームページやチ
ランで町民に周知して
いる。



万波 孝子 児童生徒への対
応は、
週1回家庭訪問
を行っている。

町長 午前8時開所
で登録児童・一時
登録児童を対象に受け
入れている。

町長 妊婦や人工透析
者、介護・障害
福祉施設へのマスク配
布は、
備蓄枚数が足ら
ず、外部への配
布は行っていない。

町長 中核病院の患者
受け入れに変化
はあるのか。

町長 従来同様。来院
者は体温を測定。
総合体育館の管
理者NPO法人
出勤記録改ざん情報に
対する検証結果は、
事務手続きや帳
簿管理に不備あ
り。事務指導を行う。

町長 児童生徒への対
応は、
週1回家庭訪問
を行っている。

町長 午前8時開所
で登録児童・一時
登録児童を対象に受け
入れている。

町長 妊婦や人工透析
者、介護・障害
福祉施設へのマスク配
布は、
備蓄枚数が足ら
ず、外部への配
布は行っていない。

町長 中核病院の患者
受け入れに変化
はあるのか。

町長 従来同様。来院
者は体温を測定。
総合体育館の管
理者NPO法人
出勤記録改ざん情報に
対する検証結果は、
事務手続きや帳
簿管理に不備あ
り。事務指導を行う。

町長 児童生徒への対
応は、
週1回家庭訪問
を行っている。

町長 午前8時開所
で登録児童・一時
登録児童を対象に受け
入れている。

町長 妊婦や人工透析
者、介護・障害
福祉施設へのマスク配
布は、
備蓄枚数が足ら
ず、外部への配
布は行っていない。

一般質問

農業

ほ場整備を早急に進めよ

4地区に分けて実施



丸山 勝利

丸山 本町の農地集積における課題は何か。

町長 本町の農地整備率が約19%と低いこと、未整備農地1枚当たりの面積が狭いこと、用排水路や農道が未整備で作業効率の悪い農地が多いことが課題だと考える。

丸山 農業従事者の高齢化や離農により、農地の荒廃が進んでいる。資源保全隊の活動や農業委員会の農

地管理などにより、荒廃のスピードを抑えているが、早急には場整備を進めないと、休耕田などが次々に増えまして。本町の考えは、

町長 未整備地区を4地区に分けて、ほ場整備を進めたい。合意形成のできている地区から実施したい。

丸山 農家には情報があまり伝わっていない。町から積極的に働きかけないと、進まないのではないかと

町長 現在は「捕獲隊」に全て貸し出している状況（箱わな10基、くくりわな28基）

丸山 全て行政が主導するわけにもいかない。町の役割については、積極的に果たしていく。

町長 わな免許取得者は、レジャーや趣味で免許を取得したわけではない。イノシシのわなを、免許取得者に貸し出してどうか。

丸山 現在、新型コロナウイルス感染症が世界中に広がり、日本国内でも感染が拡大している。本町はどう対策しているのか。

丸山 近隣市町では、マスクを配布している。妊婦にマスクを配布していないのは、仙南2市7町の中では大河原町と柴田町、亘理町だけである。

丸山 マスクは自然災害が起きた際にも使用することが見込まれる。備蓄してはどうか。

町長 今後は十分な量を備蓄していく。



昨年度は2月までに102頭を駆除している

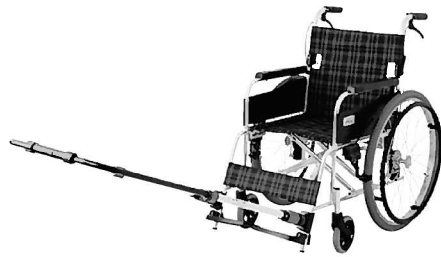
町長 2月20日から「ナウイルス感染症対策本部」を設置し対応している。必要に応じて本部会議で決定し、担当課が中心となって対

丸山 新型コロナウイルス感染症が世界中に広がり、日本国内でも感染が拡大している。本町はどう対策しているのか。

丸山 現在、新型コロナウイルス感染症が世界中に広がり、日本国内でも感染が拡大している。本町はどう対策しているのか。

移動補助装置の導入を

今後要望があれば検討



緊急時の速やかな避難にも

高橋 兵庫県伊丹市で導入された車いす補助装置は、人力車の取っ手のような形で、車いすの前側面のパイプに工具なしで

簡単に装着できる。砂利道や坂道、凸凹道、段差のある歩道でもスムーズに移送でき、感じる重さは後ろから押す場合の5分の1で済

障がい者手帳更新費用助成を

高橋 香川県さぬき市では、障がい者手帳などの更新で再認定申請をする際に、医療機関の申請書の取得

むと言われている。非常時の移動はもちろん、介護者の負担も大幅に軽減する。本町も、補助装置の導入を検討を。

丸山 現在、助成に關する要望や申請者の実態を把握していないので、導入は考えていないが、今後先進事例の取り組みや、周辺市町の動向を確認しながら検討する。

丸山 現在、助成に關する要望や申請者の実態を把握していないので、導入は考えていないが、今後先進事例の取り組みや、周辺市町の動向を確認しながら検討する。

胃がん検診

高橋 胃がん検診の際の一パリエウム検査で、バリウムが体内に固着して孔が空いてしまう「穿孔」などの事故が全国で多発している。

丸山 胃がん検診の際の一パリエウム検査で、バリウムが体内に固着して孔が空いてしまう「穿孔」などの事故が全国で多発している。

車いす



高橋 芳男

丸山 胃がん検診の際の一パリエウム検査で、バリウムが体内に固着して孔が空いてしまう「穿孔」などの事故が全国で多発している。

丸山 胃がん検診の際の一パリエウム検査で、バリウムが体内に固着して孔が空いてしまう「穿孔」などの事故が全国で多発している。

一般質問

感染症対策

突き詰めた対応を

国県とともに取り組む



岡崎 隆

新型コロナウイルスの感染拡大により、台風被害から3か月あまりで再び困難に襲われている。感染の勢いが衰えない状況が続いている中で、柴田郡4町は2月7日に対策本部を設置し、感染対策のチラシも全戸配布された。しかし、県内でも感染者が発生するなか、予断を許さない状況である。今後の感染拡大防止対策と計り知れない

経済損失に対して、国県任せではなく、町独自の対応が求められている。

岡崎 中小零細企業、個人商店は我慢の限界を超えている。商工会や金融機関では様々な緩和策、猶予策を作っているが、町としてどんな対応ができるのかを全課横断的に検討しなかつたのか。

町長 経済的損失は非常に大きいと受け止めている。飲食業や小売店のほか、スポーツ、文化等様々な方面で経済の疲弊が起きている。国や県の緊急経済対策に期待するとともに、町ができる支援内容についても検討していく。

岡崎 今回の対応は、平成26年度策定の「新型コロナウイルス感染症対策行動計画」に準拠しているとのことだが、それで万全なのか。私からは脆弱な部分も見えるが。

総務課長 現在は県内の感染者が1名なので、「新型コロナウイルス感染症対策行動計画」の該当レベルで行動している。今後の動向次第で、本部の活動も充実していくと認識している。

岡崎 学校が休校にならない声が上がっているが、体力づくりの観点

でも心配である。教育長の見解は。

教育長 子どもたちの外出や運動については国から示されており、人の集まる地域への外出は避けることとなっている。しかし、この指針は、運動不足やストレス解消のための運動の機会までも否定するものではないと考えている。

よって、大人数での運動は制限されるが、個人で環境を考え行うことは奨励している。

岡崎 このような事態には、町長の思い切った決断が必要だと考える。

町長 判断の迷いがあってはならないと考えている。恐怖心は次々に連鎖していくので、しっかりと啓発していかなければならない。



危機は身近に迫っている(桜まつり会場のトイレ清掃)

ばならない。本町教員の実態は。

教育長 表のとおり。令和2年1月末までは、小中学校ともに減少している。

万波 新年度から小学4・5・6年生の間授業時間は1015時間となり、週6日制だった1989年と同じ水準であるが、どう考えているか。

教育長 大河原町では、1日のスケジュールは変更せずに、長期休業日を2日間短縮して授業時間を確保している。

町長 慎重に検討したが、保証人は必要とした。

万波 保証人がいないために入居できなかった例は。

町長 町長の許可で入居させているので、現在はいい。

保証人制度を残すかどうかは自治体の判断に委ねられた。東京都は令和2年4月から保証人の規定を削除したが、町はどう対応するのか。

※1年単位の变形労働時間制
業務の繁忙期に1日10時間までの労働を可能とし、閑散期と合わせて平均で1日当たり8時間に収める制度。

万波 全国的に保証人がおらず、公営住宅に入居できない人が増えている実態から、国は「公営住宅管理標準条例(案)」を改定。連帯保証人に関する規定の削除等を行った。

多忙化解消を急げ

教員増と業務削減で対応

教員の時間外勤務の実態

	平成30年度		令和元年度
	3か月連続で45時間以上	年間で360時間以上	3か月連続で45時間以上
小学校	31.5%	82.1%	17.8%
中学校	40.7%	92.5%	30.9%

万波 教員の多忙化解消には、教員定数増により持ち授業を減らすこと、不要不急の業務削減が必要でないか。

万波 本年度より小学校に2名の英語専科教員を配置している。既に教頭等学級を担当していない教員は、少人数学級などの授業を受け持っている。また、平成30年度は各校に留守番電話を設置し、保護者対応をしている。

教育長 業務削減や時間外勤務の縮小が図れるものではない。教員の働き方改革の本丸は教職員定数の抜本的な改善により、教員の実数を増やすことである。

万波 小中学校教員の健康実態は。

教育長 病休を取得した教員は平成29年度、30年度、令和元年度各3名。

万波 変形労働制導入の条件として、労働基準法が定めている残業時間の上限(月間45時間、年間360時間)を遵守しなければ

ならない。

学校教員



万波 孝子

一般質問

教育用PC端末

配置に向け補助申請を

補助を活用し実施したい



佐久間 克明

文科科学省より「一人1台コンピュータを見据えた政策パッケージ」が示された。それに伴い町長、教育総務課長に説明を行ったが、その際、1月20日以降に県から詳細説明がある旨を聞いた。補助率もタイムリંગも良いと考えることから、その後の状況を伺った。

佐久間 補助対象外を含むめた事業総額は、本町は独自の配備計画もあることから、補助申請してはどうか。

教育長 総額約2億2400万円の事業となる。端末整備費で約6000万円、校内ネットワーク環境整備で約1億4000万円、関連する補助対象外整備費で約6000万円。すべての児童生徒の適切な学習環境の整備に向け、このICT環境整備補助事業を有効活用して実施したい。自治体の財政力

力に地域格差が出てはならない。補助対象外だが「補助指導員」をしっかり検討してほしい。

町長 学校と役場、給食センター等には現在イントラネットもあるので、そちらで対応する。

教育長 国の処遇改善事業補助金について、1日の開所時間や年間の開所日数等の条件があり、本町が該当することは難しい。法

教育長 ICT支援員にも対応する。本町は、児童より先に教員に対しタブレットを配備し、既に授業でも使用している。

教育長 高速大容量のネットワーク環境整備を公共施設でも検討してはどうか。

町長 塾などではPCを使用しており、遠隔で授業を行うことも存在する。先進地視察の際、タブレットは壊れる前提で導入しているという話も聞いた。ぜひタブレットの持ち帰り学習を検討してはどうか。



自治体の財政力で子どもの学力に地域格差をつけるな

導入に向けた進捗状況は

令和3年度に南小に設置

町内小中学校の授業参観・学年学級懇談会への参加率

	授業参観	学年学級懇談会
小学校	83.4%	40.2%
中学校	68.2%	40.3%

平成30年4月に大河原町教育委員会が策定した「教育振興基本計画」には、学校・家庭・地域との協働による教育の推進として、「地域学校協働活動、コミュニティ・スクールの体制の構築」とある。そこで、町内のコ

山崎 親子会や子ども会の町内での組織率と、各学校での保護者の授業参観等への参加率は。

町長 町内43行政区の育成会の組織率は86%（37団体。親子会については、小学校が86%（37団体、中学校が76%（33団体）である。授業参観・学年学級懇談会への参加率は表のとおり。

山崎 親子会や子ども会の町内での組織率と、各学校での保護者の授業参観等への参加率は。

山崎 懇談会への出席率を高めるための手立てをどう考えているか。

教育長 町の校長会でも取り上げ議論しているが、非常に難しい問題である。話し合われるテーマを前もってお知らせしたり、普段から学級担任と保護者がコミュニケーションをよくとっていただくなど、地道な努力が必要だと感じている。

山崎 コミュニティ・スクールの全国及び宮城県内での配置状況は。

教育長 平成30年4月現在、全国の公立



山崎 剛

教育総務課長 状況に応じて検討する。

放課後児童支援員の処遇改善状況は

佐久間 放課後児童クラブで働く児童支援員の方の処遇改善に関し、厚生労働省では改善のための補助事業を行っている。周知を図ることで支援員の処遇が改善され、次世代を担う子どもたちの健全な育成にもつながると考えるが。

教育長 国の処遇改善事業補助金について、1日の開所時間や年間の開所日数等の条件があり、本町が該当することは難しい。法

定賃金改正や社会情勢により、年度ごとに必要に応じて随時改正している。

令和2年度から、臨時及び嘱託職員は「会計年度任用職員」となるため、時間給の増額等による年収増加もある。

※主な内容は、
①自治体の規模に関わらず、端末整備には全公立児童生徒数の3分の2に対し、税込4万5000円の定額補助。
②ネットワーク整備について、15か月間を対象とし、自治体負担の割合、義務教育校全体を同時に計画することで、補助申請が通りやすくなる。

をつなぐことが最も大切なと捉えている。コミュニティ・スクール体制は、学校を中心とした、人と人、人と地域、地域と地域をつなぐ具体的な手立てであり、これが大きく広がって、まちづくりの大きな起点となることを期待される。

※コミュニティ・スクール「学校運営協議会」を設置し、保護者や地域のニーズを学校運営に反映させるしくみ。「学校運営協議会」には、主に次の3つの役割がある。
①学校運営に関して、教育委員会や校長に意見を述べることができ、
②校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
③教職員の任用に関して、教育委員会規則で定める事項について、教育委員会に意見を述べる事ができる。

※コミュニティ・スクール

一般質問

新型コロナウイルス

妊婦等へマスクの配布を

※
今のところ考えていない

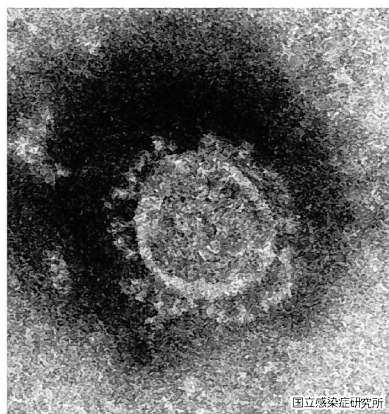


須藤 慎

須藤 徹底に努めていく。給食センターでの食品ロスは生じていないのか。
教育総務課長 国の学校休業要請後すぐに対応したこともあり、給食センター内での食品ロスはなかった。ただ、業者が在庫として確保していた分は業者が処分している。

費返還費用の支援や牛乳を含めた食品ロスの損失補填、食品ロスの代替販路の拡大等が示されるようである。しっかりと対応してほしい。
教育総務課長 今のところ、町としての検討は行っていない。今後、国や県の状況を見て要望することがあれば、そのような努力をしたい。

※透析患者に対して1人50枚のマスクを配布することを決定し、現在配布中。(4月1日現在)



猛威を振るうコロナウイルス

新型コロナウイルスの感染が拡大している。国内では、33都道府県で514名の感染者が確認されている(3月11日現在)。また、国外に至っては10万人以上が感染している。一日も早く感染が終息することを願う。

町長 これまでに4度対策会議を開催(3月11日現在)。2月3日に情報共有と対策の検討、2月7日に感染予防チラシを全戸配布、2月28日、3月6日には感染予防チラシとハンドブックを全戸配布、手洗い・咳エチケットや国・県の感染症対策の周知に努めている。

町長 2500枚を備蓄(3月5日時点)。
須藤 多賀城市や塩釜市、名取市等では妊婦へのマスク配布を始めだが、本町でも検討すべき。

町長 「桜まつり」は中止という判断になった。しかし、桜開花時には観光客が来るものと想定し、観光客への感染に対する注意喚起、対応する職員等にはこまめなアルコール消毒・マスク着用、観光客との十分な距離の確保など、感染予防

須藤 2月20日に対策本部が設置されたものの新聞報道があったが、どのような状況だったのか。

須藤 マスクの備蓄状況は。

須藤 2月20日に、厚生労働省がイベント主催者に開催の必要性を改めて検討するよう要請する文書を公表したとの報道があった。

町長 仙南エリア全体で、住民の自転車活用への理解や興味、関心を深めるべき。

町長 今回のところ考えていない。
須藤 生労働省がイベント主催者に開催の必要性を改めて検討するよう要請する文書を公表したとの報道があった。

町長 中止という判断になった。しかし、桜開花時には観光客が来るものと想定し、観光客への感染に対する注意喚起、対応する職員等にはこまめなアルコール消毒・マスク着用、観光客との十分な距離の確保など、感染予防

自転車活用のまちづくりは

本格化していきたい



人と自転車が行き交う道に

大沼 自転車とまちづくりをどのよう

光の資源となり得る。サイクリストに選ばれ

町長 サイクリングロードを含めた白石川右岸整備が通年観

光の資源となり得る。サイクリストに選ばれ

大沼 昆虫公園の整備スポットライトを

町長 昆虫公園の整備状況は。

町長 台風19号の影響で歩道や水辺に被害が発生したが、修復工事により現在は復

大沼 今後の活用方針は。

町長 現在は昆虫が激減している。多くの昆虫や植物が観察できる実践体験ゾーンという本来の設立趣旨を考えると、過度な整備は行わずに、自然豊かな公園として維持管理を図っていく。

大沼 本町でも同様の取り組みは。

教育長 全国的にも先進的なものとして認識。教員の負担軽減に効果を感じている。

教育長 次年度から各中

球部)を配置することで、負担軽減に取り組む。同様の取り組みは様々な状況を視野に入

サイクルツーリズム



大沼 忠弘

大沼 中学校教員の部活動に関する負担

負担は大きいものとなっている。

一般質問

ブランド化

地域おこし協力隊の活用を

受入体制を検討していく



高橋 豊

ムにおいて相談日やセミナーを開催し、起業創業を目指す町民の支援を進めている。

今後は若者の起業支援イベントを民間事業者に委託し、若者の起業意識を高める。

町長 食を通じた活性化事例として参考にさせていただく。地域おこし協力隊については、何の分野にどのような活用が良いか、受け入れ体制を検討していく。

高橋 邑南町では、地域おこし協力隊制度を活用した「耕すシエフ」の研修制度がある。人材育成を通じ

にぎわい交流施設が平成30年10月にオープンしてから、様々な取り組みがされている。その中で「食のブランド化」についても取り組まれていて、本町のブランド化に向けて更なる広がり期待する。

昨年、会派の視察研修で訪問した島根県邑南町では、平成23年に地産地消のレストランを立ち上げてから様々

な施策が好循環し、メディアにも取り上げられ、町のブランド化にもつながっている。ブランド化は、長期総合計画の中でも大切な視点であると位置づけられている。今後の取り組みについて、次の通り質問する。

町長 「おおがわら」の食のブランド化について、今後の取り組みや今後の方針は、町内4菓子店に

目千本桜スイーツとして新作お菓子を開発してもらい、売り出す準備をしている。

また、本町の特産物として力を入れている「玉ねぎ」を活用した料理試食会の開催なども進めている。

高橋 起業創業支援に「玉ねぎ」の食の開発室と交流室を活用しながら、町内外に発信できる食の目玉づくりを目指す。また、町内飲食

高橋 起業創業支援に「玉ねぎ」の食の開発室と交流室を活用しながら、町内外に発信できる食の目玉づくりを目指す。また、町内飲食



今後の食のブランド化に期待したい

第三者の事情聴取を怠るな

労務管理不備は認める



本町の体育健康づくりの殿堂「はねっこアリーナ」

町が総合体育館等スポーツ施設の管理運営を委託し、収入の99%以上が町の委託金(税金)で、町が監督する立場にあるNPO法人大河原町スポーツ振興アカデミーの管理職2名がタイムカードを改

ざんし給与の窃取を行ったとの内部告発を受け、昨年12月議会の一般質問において、適切な対応を求めた。

町長 本件は係争中であり詳細は控える。透明性、公平性、競争性の確保に努める。

町長 延べ11回の一般質問を通して、福島第一原発事故以降の空間線量が事故以前より高く推移、その原

因はセシウムの大気中飛散と考えられること、昨年の放射能汚染廃棄物の焼却の結果、セシウムが仙南クリンセンターから漏れていること、事故から3年後宮城、県南、本町の肺がん罹患率が急上昇したことを明らかにした。厚生労働省に、健康被害調査及びセシウムとの関連性を調査するよう求めはどうか。

町長 セシウムと肺がん発症の因果関係が立証されておらず、放射性物質は不検出であることから、厚生労働省に調査を求めるとは考えない。農家から救済の要望はないゆえ、検討は行われていない。

体育館職員 出勤簿改竄



伊勢 敏

する超過勤務手当を徴取するという前代未聞の事態である。

伊勢 昨年12月以降、どのような対応をしたか。他の職員など第三者に対する事情聴取を行わないまま、犯罪性は無かったと結論付けてはならない。

町長 NPO法人の正副理事長から聞き取り調査を行った結果、出勤簿の改ざんはなかったと確認した。ただし、出勤をきちんと証明する帳簿がなかったという、労務管理上の不備があったので、教育委員会から指導を行った。

町長 公募期間が10日間と短く、対象範囲が大河原土木事務所管内と狭く、再募集を行わなかったため、応募が1グループのみとなった学校給食センターの入札において、競争原理が働かず、契約金額を低く抑えきれなかった。今後この方法を続けてよいのか。

町長 同様の入札を全国から募集した白石市は3グループの入札を得ている。

3月会議

議案30件 諮問1件

議員発議
否決

一般会計補正

公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業（町内5校分）
1億480万円

内訳

校内LAN整備費用 549.4万円
電源キャビネット整備費用 485.3万円
役場庁舎側整備費用（補助対象外） 13.3万円

公立学校端末機器整備事業

787.9万円
（132.6台分）
端末整備費 675.4万円

内訳

補助対象外経費（消耗品、各種設定等） 112.5万円
児童生徒一人ひとり端末を整備、またそれに対応できる高速大容量ネットワーク等を整備するため計上。

その他主な補正

■台風19号による塵芥処理費実績により増額 492.3万2000円



台風19号による被災ごみの撤去が進む東部運動場

条例制定

災害弔慰金の支給等に関する条例
法改正に伴い改正。
大河原町児童館設置条例
地番の表記を修正。

条例改正

大会計年度任用職員制度への移行に伴う各種条例の整備。
（全会一致で可決）
次の条例の一部改正について、いずれも全会一致で可決した。

大河原町給水条例及び大河原町水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例
引用先の改正に伴う改正。

人事

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
高橋 清美氏
（全会一致で可決）

町長等の給与に関する条例
令和元年の国の特別職員の給与に関する法律の一部改正により、町長等の期末手当支給額を、年間0.05月分引き上げるもの。

条例廃止

区長等の報酬等に関する条例
大河原町交通安全指導員条例
大河原町防犯指導員条例

その他議案

町道路線の認定及び廃止
認定路線は白石川右岸独立専用自歩道他3件。廃止路線2件。
（全会一致で可決）

委員会報告

大河原町議会議員選挙のあり方について検討する調査特別委員会報告
特別委員会では、選挙時期と桜まつりが重なる問題や「地方公団体の議会に関する

議員発議

大河原町議会の解散に関する決議案
提案者 岡崎 隆
賛成者 須藤 慎

討論

【反対】 万波 孝子
桜まつりに町議会選挙が重なることが、町民や観光客にとって迷惑であることを理由に、町議会を9月に解散し、

特別法の解釈「議員任期の責任」「町長選挙との同日選挙による費用削減」などについて議論された。
最終的には、来年4月に行われる大河原町議会議員選挙を半年間早めて町長選と同日選挙にするため、9月の議会自主解散について賛否を問うた。

その結果、解散に賛成が4人、反対が4人の賛否同数となり、委員長が賛成と評決したことを報告した。

賛成の結果

賛成 7人
反対 7人
よって否決。

賛成

特別委員会の中でも賛否をとって評決したとおり、令和2年9月会議の終了をもって議会の解散すべき。

賛成

特別委員会の中でも賛否をとって評決したとおり、令和2年9月会議の終了をもって議会の解散すべき。

賛成

また、議員として、自ら身を切る改革を率先してやるべき。議員としてのデメリットがあっても、町民へのデメリットはない。

1月会議

一般会計補正

罹災者追加見舞金 130万円
損壊建築物解体撤去処分委託料 825.5万3000円
損壊建築物自主解体撤去処分補助金 172.6万5000円
台風19号農業用施設災害復旧工事 1億643万9000円
白石川河川敷駐車場整地工事 250万円

特別会計補正

去処分補助金 172.6万5000円
台風19号農業用施設災害復旧工事 1億643万9000円
白石川河川敷駐車場整地工事 250万円

世論の動向や住民の意思を聞く事項もなく、提案された議会解散は法律無視の暴挙であり、反対する。

※「地方自治体の議会解散に関する特別法」に規定されている解散の議決は、議長を含む議員数の4分の3が出席し、その5分の4以上の同意を求めている。
3月議会には14名の議員が出席したため、議決には12人の賛成が必要。

全員協議会

白石川右岸自転車歩行者道の整備

サイクリングやウォーキングなどで町民の健康増進を図り、広域的な利用を目的として、大河原大橋からJR白石街道神谷踏切までの堤防上を河川占用し、町道白石川右岸上大谷線(仮称)として認定、令和2・3年度の2か年で舗装整備するもの。



整備幅員 5.0m
舗装幅員 4.0m

内訳

自転車道 2.5m
歩行者道 1.5m

概算事業費

997.2万円

役場庁舎1・3階フロアの執務室改善

現在1階に配置されている「子ども家庭課」を、以前生涯学習課が入っていた3階のスペースに移転する。関係する教育総務課との連携を強化するとともに、

業務の効率化を図る。これにより、手狭となっていた福祉課の拡張を行い、執務環境の改善を図る。ゴールテニューイクの中に移転作業を行う。

第2期大河原町子ども・子育て支援事業計画の策定

趣旨

新制度施行以降の国・社会の動向を踏まえ、令和元年度末で終了する第1期計画の検証・見直しを行い、引き続き、全ての子どもたちの健やかな成長を支援するとともに、平成26年1月に施行された「子どもの貧困対策の推進に関する法律」に基づき、子どもの貧困対策の計画的かつ総合的な推進を図るため、令和2年度を初年度とする新たな「第2期大河原町子ども・子育て支援事業計画」を

策定するもの。

計画の位置づけ

本計画は、子ども・子育て支援法に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」に位置付けられ、本町の最上位計画である「大河原町長期総合計画」等の上位計画の方向性を踏まえるとともに、関連分野との整合性を図るものとする。

期間

令和2年度から令和6年度までの5年間(必要に応じて計画の見直しを行うこととする)。

GIGAスクール構想」に基づく各小中学校ICT教育環境整備事業

目的

子どもたち一人ひとりに応じた個別最適化学習にふさわしい環境

を速やかに整備するため、3月議会にて補正予算措置を行う。

概要

児童生徒1人1台端末に対応できる高速大容量ネットワーク整備・改修及び各教室への端末用電源キャビネットの整備。

概算事業費

総額1億4800万円(小中学校5校分と補助対象外133万円を含む)

財源内訳

- 国庫補助金(2分の1) 5223万9000円
- 起債額(100%のうち交付税措置60%) 5100万円
- 一般財源 156万1000円

委員会活動

総務産業常任委員会

所管事務調査

○調査日 1月16日
○調査事項

①台風19号災害復旧状況について
上大谷地区及び堤地区の台風19号被災箇所について、担当課からの説明の後に現地調査を行った。



所見

農業用施設被害は全体で10箇所、査定額は4702万2000円になる。早期の完成を促したい。



文教厚生常任委員会

所管事務調査(延期)

2月28日に大河原小学校にて英語教育とプログラミング教育を視察予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期。

議会運営委員会

行政視察研修

○研修日 1月24日
○研修先 巨理町議会

○調査事項 議会モニターを活用した議会運営について
巨理町議会にて、各議員が行う一般質問について、研鑽を重ねるべきという意見があったことから、議会運営委員会内で、定例会終了後に一般質問の反省会を試行。
しかし、委員会内だけで評価することはどうなのか、質問を行う議員だけが指摘を受けるのは納得いかない等、議員から不満の声が多く寄せられた。
このことから、議会モニター制度を導入している先進地視察を重ねた後に、議会モニターを公募によって選出、



平成30年度に同制度による議会へのアンケート回答公表などが始まった。
だが、内容は議会に対する「批判のための批判」もあり、本来議会が求めている一般質問の向上に繋がるかたちにはなっていないようであった。
議会モニターを導入するのであれば、十分

研修会

仙南・巨理地方町議会議員合同研修会

○研修日 2月5日
○会場 ございんホール(蔵玉町)

○講演 「市議・県議40年かから振り返る宮城県政あれこれ」
前宮城県議会議長である相沢光哉氏の講話から、これまでの足跡や県政課題等を伺う。
パネルディスカッションの部では、常任委員会の視察研修等について、各町代表の報告後に質疑応答を行った。



大河原町議会「議員研修会」

○研修日 2月7日
○会場 中央公民館

○講演 「みやぎ県南中核病院のこれまでの歩みと仙南地域の地域医療について」
みやぎ県南中核病院の内藤広郎病院長をお迎えし、一般公開の場として開催。町民の皆様や近隣市町の議員から、多数参加をいただいた。



インタビュー

町民の声

子育てや町に望むことをお聞きしました。

✿プロフィール✿

庄司 麻衣子 さん (西原区)
 村田町出身・32歳
 【家族】夫・子ども3人(二男一女)
 夫の両親 7人暮らし

とても暮らしやすい町
 家族で遊べる公園を

趣味はバレーボール
 今はコロナウィルスの影響で活動休止となつていますが、毎週バレーボール(革)とピニールバレーの練習に励んでいます。ピニールバレーでは、夫と一

緒に練習に行き、様々な大会に出場して、多くの方と知り合い交流できていることが、楽しいのひとつにもなっています。練習や大会の際には、夫の両親に見てもらった面倒を見てもらうこともあり、大変有り難く思っています。



家族で一日中遊べる公園を

休日は、家族でよく公園へ遊びに行きます。山形県の西蔵王公園のように、大河原町にもアスレチックや大型遊具がたくさんあり、お弁当を食べながら家族で一日中遊べる公園があるといいなと思います。

大河原町に住む11年目

結婚当初は村田町の実家に住んでいましたが、夫の地元である大河原町に越してきました。

長男が6年生、次男が3年生、長女が4月に1年生になりました。子ども3人でバドミントンを習い始めた矢先にコロナウィルスが発生し、練習が全くできなくなつてしまいました。一日でも早く終息に向かうことを願っています。

追跡レポート

その後どうなったあの提言

議員が行う提言は、町政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から、その後の過程について調査・追跡しました。

教育用ICT機器の配備を



解決

提言

ICT教育推進のため、児童生徒1人に1台コンピューター導入を。令和元年12月には文部科学省より「1人1台コンピューターを見据えた政策パッケージ」が出された。補助を利用して教育用PC端末未配備、ネットワーク環境整備をしてはどうか。

議員の提言(一般質問)
 平成30年12月
 令和2年3月

令和2年
 3月現在

追跡結果

令和2年3月議会にて補正予算を提出。1人1台端末に対応した教育ICT環境を実現する。
 総額で約2億2,400万円(端末整備費約6,000万円、ネットワーク環境整備約1億400万円、補助対象外整備費約6,000万円)。ネットワーク環境整備は、令和3年3月までに完了予定。

放課後児童クラブ 時間延長を



未解決

提言

現在クラブの閉館時間は午後6時15分(桜保育所は午後6時45分、光の子保育園は午後7時30分)。保護者から午後7時までの延長利用制度を設けるべきとの声がある。

議員の提言(一般質問)
 平成29年3-6月
 令和元年3月
 令和2年3月

令和2年
 3月現在

追跡結果

延長するには、職員増と勤務時間の延長が必要となる。募集しても応募がないことや、職員の聞き取り調査の結果、職員も子育てをしているなどの理由から、時間の延長が困難な状況にある。

6月議会のお知らせ

招集日 6月3日(水)・再開日 6月9日(火)

詳細は議会事務局まで ☎53-2800

街がどどんと

新型コロナウイルスの感染拡大が甚大な影響を及ぼすおそれがあるとして、4月7日に史上初めて「緊急事態宣言」が発出されました。桜まつりも中止となり、例年であれば国内外から多くの観光客で賑わう会場周辺も、今年は閑散としていました。一日も早く、町民の安全と町の活気を取り戻すため、一丸となり乗り切りましょう。



今回の表紙は

今回は、大河原小学校始業式の日の登校風景です。
新型コロナウイルスの影響で、2月28日以来の登校となりました。クラス替えの発表も掲示しており、自分が何組になるのかワクワクしている姿がとても印象的でした。
子ども達が安心して学校生活を送れるよう、一日も早く終息に向かうことを願うばかりです。
(須藤 慎)

頑張っている子どもたち

祝 第72回 宮城県民体育大会 【銃剣道競技】

個人の部 優勝：佐藤 飛真さん(兄・写真右)
第3位：佐藤 匠真さん(弟・写真左)
(ともに柴田農林高校3年・大河原中学校卒業)

団体の部：第2位

双子の兄弟が銃剣道競技で大活躍。
今年秋の国体（銃剣道は1年おきに競技が行われる）出場を目指し、これからも更に努力していきたいとのこと。
高校卒業後は自衛隊に入って、銃剣道を続けていきたいという目標も持っています。



編集後記

新型コロナウイルスの感染が国内外に広がり、事態が日々深刻化しています。いつまでこの状況が続くのか、不安が募ります。

3月議会は感染拡大防止のため、一般の方の傍聴は中止となりました。6月議会の開催等にも影響が出てくるのか心配ですが、今は政治の力で感染拡大が一日も早く終息し、みんなが元の生活に戻れることを切に願っています。

(万波 孝子)

編集発行責任者 議長 佐藤 貴久
議会広報常任委員 委員長 佐久間 克明
副委員長 須藤 慎
委員 万波 孝子
委員 大沼 忠弘
委員 伊勢 敏
委員 高橋 豊